

令和4年度実施施策に係る政策評価の事前分析表

(国土交通省4-33)

施策目標		33 市場・産業関係の統計調査の整備・活用を図る							担当部局名	総合政策局		作成責任者名	情報政策課長 桑田 龍太郎		
施策目標の概要及び達成すべき目標		現行統計の改廃や統計利用者の視点に立った統計データの加工、ホームページを通じた電子的な統計データの提供等を通じ、市場・産業関係の統計の体系的な提供を行うとともに、将来を見据えた新たな統計ニーズへの対応を図り、統計利用者の利便性の向上を図る。							施策目標の評価結果	政策体系上の位置付け		9 市場環境の整備、産業の生産性向上、消費者利益の保護		政策評価実施予定時期	令和5年8月
業績指標		初期値	実績値					評価結果	目標値	目標年度	業績指標の選定理由、目標値(水準・目標年度)の設定の根拠等				
		基準年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度								
99	統計の利用状況 (①e-Statで公表されている結果表へのアクセス件数)	約1,277,000件	平成29年度 約1,277,000件	約1,202,000件	約1,310,000件	約1,775,000件	約2,141,000件		約1,327,000件	R4年度	政府統計の総合窓口(e-Stat)における統計のアクセス件数について、令和4年度までの目標を平成29年度より約5万件増の1,327,000件とすることを目標とした。				
99	統計の利用状況 (②調査票情報の二次利用申請件数)	約260件	平成27年度 約340件	約320件	約420件	約435件	約400件		約440件	R4年度	統計法第32条及び同法第33条に基づき、利用者の個々の目的により公表された統計以外の調査票データで分析・集計等が可能となっており、利用者の利便性向上に資することから、これまでの申請の進展状況を勘案し、令和4年度までに平成27年度より約70%増の約440件とすることを目標とした。				
達成手段(開始年度)		予算額計(執行額)				R4年度当初予算額(百万円)	達成手段の概要				関連する業績指標番号	達成手段の目標(R4年度) (上段:アウトプット、下段:アウトカム)			
		R4年度行政事業レビュー事業番号	R1年度(百万円)	R2年度(百万円)	R3年度(百万円)										
(1)	国土交通統計(昭和23年度)	2022国交省21041000					行政事業レビューシートご参照				99	-			
(2)	大都市交通センサス実施経費(昭和35年度)	2022国交省21041100					行政事業レビューシートご参照				99	-			
(3)	全国貨物純流動調査実施経費(昭和45年度)	2022国交省21041200					行政事業レビューシートご参照				99	-			
(4)	第7回幹線鉄道旅客流動実態調査(平成29年度)	2022国交省21041300					行政事業レビューシートご参照				99	-			
施策の予算額・執行額			618 (600)	679 (563)	830	821	施策に関係する内閣の重要政策(施策方針演説等のうち主なもの)		公的統計の整備に関する基本的な計画(令和2年6月2日閣議決定)						
備考															